

## 研究・調査報告書

報告書番号	担当
3 5 4	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)	
Health characteristics of the Asian adult population: United States, 2004-2006 アジア系成人の健康状況 : 米国、2004-2006	
執筆者	
Barnes PM, Afams PF, Powell-Griner E	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Advance Data 22(394): 1-22, 2008	
キーワード	
アジア、健康行動、医療機関利用、健康状態、メンタルヘルス、HIV 検査、 全国健康面接調査	
要 旨	
<p>目的 :</p> <p>本報告では、在米国の非ヒスパニックのアジア系成人サブグループにおける、健康指標、健康行動、医療サービスの利用、健康状況、予防接種、およびヒト免疫不全ウイルス (human immunodeficiency virus, HIV) の検査状況の推計を比較する。非ヒスパニック白人、非ヒスパニック黒人、非ヒスパニック・アメリカンインディアンおよびアラスカ原住民(American Indian or Alaska Native, AIAN)、およびヒスパニック系成人集団についての推計の比較もあわせて示す。</p> <p>方法 :</p> <p>本報告における推計は、疫病管理予防センターの国立健康統計センター (National Center for Health Statistics, NCHS) が行った 2004-2006 年 全国健康面接調査 (National Interview Sureveys, NHIS) の家族集団、および抽出された成人集団より求めた。</p> <p>結果 :</p> <p>全体として、非ヒスパニックのアジア系成人は、非ヒスパニック系白人、非ヒスパニック AIAN、あるいはヒスパニック系成人と比較すると、喫煙者は少なく、肥満者は少なく、高血圧の者は少なく、そして医療費負担を理由に受療行動が遅れたり控えたりすることは少なく、HIV の検査率は低く、健康状態がよくないと感じている者は少なかった。</p> <p>非ヒスパニック・アジア系のサブグループ間の比較では、ベトナム系成人で、大学卒業以上の学歴の者の割合が最も低く、健康状態がよくないと感じている者が多く、禁酒者が多かった。韓国系成人は、医療保険未加入の者や、喫煙者、かかりつけ医をもたない者が多かった。日系成人は、中等度から多量飲酒者が多く、フィリピン系成人は肥満者が最も少なかった。</p>	